

# ほっと通信



早いもので、平成20年度も終わりに近づいてきました。特別支援センターには、2月末までに370件の巡回の依頼をいただきましたが、半数以上が1・2年生に関するケースでした。早い時期からの支援が子どもたちの指導のお役にたつことを願い、新年度も活動してまいります。

今号では、発達に偏りのある子どもたちのために地域で活動をしている親の会をご紹介します。

## 『地域の力』 かたつむりの会とキャラバン隊

「かたつむりの会」を紹介します。かたつむりの会は、発達に偏りのある子をもつ親の会で、保護者の様々な相談に乗るなどの活動をしています。さらに一般の方を対象に、障害を疑似体験していただくためのプログラムをキャラバン隊を組んで行っています。職員研修やPTA活動等にお呼びしたらいかがでしょうか。下記の電話またはアドレスまで、遠慮なくお問い合わせください。

《代表者 西村さんより》

かたつむりの会は、発達に偏りのある小・中学生の子を持つ親の会です。主に南大沢周辺の保護者が会員となって活動しています。

会では「支え合う」「発信する」「つながる」ことを柱としています。

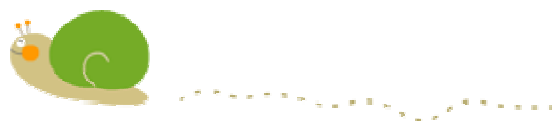
発信するという事では、地域の子ども達を取り巻く方々に、同情ではなく関心を持ち、正しく理解して貰う事が大切だと考えています。

こうした思いから、会の仲間から『キャラバン隊』が発足しました。

発達に偏りのある子どもたちの特徴を紙芝居で知って頂き、困り感を疑似体験して頂く構成で1時間から1時間半のキャラバンです。

理解を得る事で過ごしやすくなること、周りのかたの協力なしではこの子たちの未来への道が難しいことを伝えていきたいと思っています。そして、発達に偏りのある子どもたちに必要なことを知って頂くことは、多くの子どもたちの生活にも役立つことであると思います。

皆様のご参加と申し込みをお待ちしております。

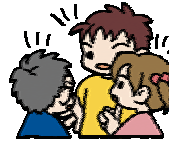


【かたつむりの会・問い合わせ先】西村南海子 080-5081-3638 sft.07@tba.t-com.ne.jp

【にじのかけはしキャラバン隊・申し込み先】永井千津子 moa1973@fiberbit.net

## キーワード

### 『ソーシャル スキル』



ソーシャルスキルとは、あいさつをする、身振りや表情を交え自分の気持ちを伝える、相手の意図を読み取る、生活やあそびのルールを守る、電話の受け答え・・・など、社会生活や対人関係を営んでいくために必要とされる技能のことです。そのため、ソーシャルスキルが身につけていなかったり、知らなかったりすると、友人関係や集団生活がスムーズにできないことがあります。

発達障害の子どもの中にはソーシャルスキルをうまく獲得・使用できないケースが多くあります。より良好な友人関係を築き維持したり、自信をもち気持ちよくつき合ったりするためにも、ある程度のスキルの獲得は必要です。訓練として厳しく教えるよりも、試してみたらうまくいった、人とかかわることが楽しいと思えるような経験を通して、人付き合いに必要なレパートリーを一つずつ増やし、そしてそれを積み重ねて自信につなげていくことが大切かと思います。

## ぽけっと

### 『医療とのかかわり』



先生や保護者の方から相談を受ける中で「病院に行ってほしい。」「診断を受けたい。」というお話をうかがうことがあります。ところが実際には受診すること自体、保護者が不安や抵抗を感じるケースも少なくありません。診断を受けることがゴールではなく、医師からの診断やアドバイスによって、特性に合わせた支援につなげることで、子どもも周囲も楽に生活できるようになることが大切です。子どものことについて一緒に考え、より豊かな生活を送れるよう専門家の意見も聞いてみようという前向きな気持ちで受診に向かえるようにすることが大切です。

また、発達障害のお子さんに対して行われる治療の選択肢として、不適応症状の軽減を目的とした投薬があります。個人差はありますが、服用することで集中力が増す、多動や衝動性が緩和する、こだわり行動が軽減する・・・といった効果があります。薬は障害自体を治すものや万能薬・特効薬ではなく、効いている間にたくさんの成功体験をすることにより自信をつけて行動を定着させることをねらいとしています。実際、服用することで子ども自身「授業中座っていられたようになった。」「怒られることをしなくてすむ。」など自覚できるケースもあるようです。

子どもが自尊心をもって生活できるような環境を設定してあげることや、よいところを認め伸ばしていくことを基盤とし、サポートの選択肢として医療を利用することは有意義だと思います。

受診することが子ども自身にプラスとなるよう、医療と手を取りあっていきたいですね。

(文責：心理士 渡瀬 恵)

## 情報提供

発達障害教育情報センター <http://icedd.nise.go.jp/blog/index.html>

独立行政法人・国立特別支援教育総合研究所は、表記のセンターをウェブ上に開設しています。

特別支援教育に関するデータベースとして利用してみたいかがでしょうか。

コーディネーターの皆さんにおすすめです。

内容 支援・指導方法 教材教具・支援機器 研修ビデオ 法令・通知集 など